

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。
 ※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	ブレーメン応用科学大学	氏名	
国名	ドイツ	学籍番号	
留学期間	2023年 4月 ~ 2024年 2月	記入年月日	2024年 3月 13日

1	履修したすべての科目についてお書きください			
	主な専攻分野: General Studies, Language course			
	科目名	Deutsch A2.2	科目名	Deutsch B1.1
	授業内容	A2終了レベルのドイツ語の語学クラス。Lesen, schreiben, hören, sprechenの4技能を満遍なく学ぶ。隔週で対面授業。	授業内容	B1レベルのドイツ語の語学クラス。Sprechenとhörenを中心に週2日の対面授業。
	授業形式	オンラインと対面	授業形式	対面
	単位数	6	単位数	6
	サイズ		サイズ	
	難易度 Course No.	易	難易度 Course No.	やや難しい
	宿題の量	多い	宿題の量	少ない
	コメント	オンライン学習プラットフォームで学習を進めながらも、隔週で対面クラスがあった。オンライン学習は毎週水曜日締切で指定されたチャプターまで終わらせなければならなかった。先生から毎週細かにフィードバックがもたらえた。十人程度の少人数クラスだったので積極的に発言する機会があった。	コメント	週に2日、夜の時間帯にて対面の語学授業。教科書に沿って、ペアやグループワークをよく取り入れながら積極的に発言しなければならなかった。先生が毎授業全員発言するよう指名するので、sprechenを伸ばすにはとても良い環境だった。毎週schreibenの宿題が課されるが、提出必須ではなく成績に加味されることもない。しかし細かに添削してくれるので提出した。
	科目名	Intercultural Competence and Communication	科目名	
	授業内容	異文化間コミュニケーションにおける障壁とその克服方法。	授業内容	
	授業形式	セミナー	授業形式	
	単位数	3	単位数	
	サイズ		サイズ	
	難易度 Course No.	難しい	難易度 Course No.	
	宿題の量	普通	宿題の量	
	コメント	3時間半連続実施のセミナー形式の授業。使用言語は英語。参加学生はほとんどが留学生だった。ほとんどは先生がパワーポイントに沿って話しているのを聞くだけだったが、時折ディスカッションの議題が投げかけられ、全員で話し合う。出席、中間レポート、期末レポートとプレゼンテーションで評価。集中力がないと苦しかった。	コメント	

科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	

6	医療保険についてお書きください	
	渡航前に加入した保険	
	OSSMA	
	留学先大学にあった医療保険制度	
	TK、AOK、Barmer	
7	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)	
	歯科治療	
	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)	
	(現地通貨)	
	渡航旅費	20万 円
帰国旅費	750 円	
引越し(往復で)	円	
保険	1,444 円	
語学研修費	円	
留学先学費	円	
本学学費	20万 円	
教材費	30 円	
住居費	3,960 円	
食費	1,100 円	
その他()	3,000 円	
()	円	
()	円	
合計	11,520 1,863,000 円	
換算率 (1ユーロ = 161 円)		
8	受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください	
	JASSO	
	留学前の準備について教えてください	
日本から持参すべきもの		
生理用品、日本食、解熱剤や痛み止め等の薬(ドイツでは処方箋が必要となるため)		
留学前にしておけばよかったこと		
ドイツ語の勉強		

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>学習面ではもちろん大事だと理解しているのですが、生活面でも常にアクティブであることを求められたことが非常に疲弊しました。私の大家さんの性格ゆえかもしれませんが、毎日外に出て何かしらのアクティビティに参加したり、人と交流するべきだとかなり口うるさく言われていたので、インドア派の私には大変でした。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>学習面ではドイツ語力が向上しました。最初の頃は簡単な文章ですら頭の中で組み立てて言葉にするまでかなり時間がかかりましたが、最後の方では深く考えずともスムーズに口に出せるようになりました。聞く力も同様にかなり向上したと思います。精神面では、多少凶々しいと思われようとも積極的にアクションを起こせるようになったと思います。ビザなど手続き関連でかなりトラブルがあったのですが、この国では誰かが助けてくれるのを待つのでは何も解決しないということを学びました。特にそれは私の仕事じゃないからと跳ね除けられることもあったのですが、そこで臆せず一歩踏み込んで凶々しくなることも大切です。自分の生活がかかっています。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>ゆくゆくはゲーテB2の取得を考えています。進路については民間企業へ就職予定です。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>事前の情報収集は非常に大切です。異国の地では今まで通用していたことが全く通用しないことが当たり前で、理不尽なことも多くあります。そういった時にあらかじめこういうことが起こり得るという情報とそれの対処法について知っておくと、いざそのような状況に遭遇したときに幾分か落ち着いて対処できると思います。私は、この大学の学部に行く初めての留学生だったため、何も情報がなく大変でしたが、出来る限りインターネットや他大学の留学体験談などから情報を集めました。また、留学という貴重な機会をいただいたからには、たくさんのことに挑戦しなければ、何か大きなものを得なければ、というプレッシャーに苛まれるかもしれません。もちろんそれらも大切ですが、一番はいかに自分が充実した生活を送れたと思えたかどうかだと思います。何気ない日々の生活の全てが良い糧になると思います。あれもこれもと気負いすぎることせず、自分なりに満足のいく留學生活を送ってください。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p>

※本報告書は国際センターホームページに掲載します。下記のいずれかに✓をしてください。

国際センターホームページへの報告書の掲載を

(許可する(写真含む) 写真掲載のみ不可 許可しない)

※Web掲載を許可する場合は、報告書は手書きではなくパソコン入力してください。
ホームページに掲載する際は、個人情報(学籍番号および氏名)は非公開とします。